

○学校評議員の皆様からも貴重なご意見をいただきました。一部ご紹介させていただきます。

- ・「えがお げんき めあて」を教職員が理解して教育活動にあたっているのも、その姿が子供たちの行動に反映していると思う。
- ・職員一人一人が目標を意識して同じ方向に向かっていると思う。
- ・児童が挨拶できること、また優しくいたわりの気持ちがあること等、人と協力して生活できる意識が見られる。
- ・授業参観の際に、教職員が ICT 機器を活用した授業、子供の生き生きとした態度で頑張っている様子が分かった。コロナ禍での授業実践では、教職員がいろいろな面で感染防止に努力していると思う。
- ・ICT 機器の活用が効率的に進んでおり、児童の学習環境が整っている。
- ・今年度はコロナ禍で子供の外遊びを含め健康教育が難しく、日々感染防止に向けて気を使ったことと思う。
- ・児童の元気な姿、コロナ禍でも生き生きと活動している様子から、健康管理と体育指導が良好であると思われる。
- ・校舎外周の工事が進行しており、施設設備改善に向けた取り組みが見られる。今後も子供たちの快適な学習環境が整うこと切望する。
- ・今、学校における不審者対応は安全管理の中の一つだと思う。坪井地区も新しい環境に生まれ変わってきたので、ぜひ地域一丸となって進める必要があると感じた。
- ・登下校を含め、児童を見守る教職員と地域住民の姿勢が心強い。昨年、不審者情報があった際、警察、保護者、地域住民が連携して児童を守る対応を行っていた。
- ・今年度はコロナの関係で地域人材の活用が大変だったようだ。1000 か所ミニ集会は良い勉強の場であった。
- ・この状況下でも保護者、地域とのつながりを持ててきたことは素晴らしいことと思います。